

からす新聞編集部内緊急匿名アンケート




第8巻第8号
通巻第92号

- 靖国神社に行ったことがありますか？ Yes × 2
- 日本が唯一の被爆国であることを知っていますか？ Yes × 2
- 正義院明朗日勇居士さんの戦死場所を知ってますか？ Yes × 1 No × 1
- 新高円寺ジョナサン跡に何ができたか知ってますか？ Yes × 1 No × 1
- 「王子」と言えば王子製紙？ Yes × 1 No × 1
- 蝉は害虫か？ Yes × 1 No × 1
- 過去2年杉並区で蛇を見たことがありますか？ Yes × 2
- オシムジャパンの切り札は松井だ。 Yes × 1 No × 1
- 米国産牛肉..... No × 2
- からす新聞には執筆者が足りている。 No × 2
- ここ20年泳いでない。 Yes × 1 No × 1
- 阿佐ヶ谷の七夕祭りに行きましたか？ No × 2
- バンシーズのイスラエルなら好きだ。 Yes × 2
- 亀田戦ってどうよ？ Yes × 1 No × 1

発行所 東京都杉並区成田東4丁目3番44号 〒166-0015からす新聞本社
からすホームページ <http://www.go-karasu.com/> 投書・お問い合わせのE-mail : colors@go-karasu.com

今日の紙面から

二面からすライブラリー)
落語『圓生百席』
映画『ユナイテッド93』
三画(英語)
慣れない言葉。



ある人は、しゃきしゃききびきびと目標に向かつて颯爽かつ着実に生きている。また、ある人は、しょうがないのでやらなきゃならないことはやるけれども、必死になつたりはせず、のんびりほどほどなどという具合に生きていく。またまた、ある人は、へらへらと無目的にその場その場を楽に楽に流れるように浮草の如く生きていく。仮に、こんな三つの分類を施した場合、どのような生き方が素晴らしいのか、あるいは、正しいのか……などというのを考えても埒は明かない。志村けん言うところのからすの勝手でしょう。それはそうなのであるけれど、これが家族やごく親しい人の場合だったりすると、ちよつと口を挟みたくなることだってあるだろう。もっとも、私の場合は、口を挟まれる側の方だけだ。

肥満体と相成り、かかりつけの医師に減量せねば長生きは望めないし様々な病が彼女に襲いかかるであろうと厳しく指導されるに及び、すわ一大事と喰い放題制度を廃止し、笹身主体のダイエツト食に切り替え、量も制限した上にデータ化して管理するという、まあ、これはこれでばか飼いの見本みたいなものだが、兎にも角にも、甲斐あり、現在のちよいでぶレベルに到達した。医者からも煽たられ、本人も俊敏さを取り戻し上へ下へ右へ左へと快活に走り回っている。ネコという生き物は本来身繕いが好きなのはすなのに、太っているために舌が屈かず、まんべんなく舐めることが能わず些か不潔の気味だったのだが、今は、きちんと自らを磨き上げることができるようになった。結構な話ではないか。

そう思う反面、腹減った腹減った腹減ったと騒ぎ立てている姿を目にすると、いや、何とも不憫で、彼女にとっての幸せとは何だろうかと考え込まざるを得ぬ。程々の食事に制限して健康やかに自由闊達に長命を過ごすのと、もつこれ以上は喰えませんが、というほどに飽食を繰り返し、しなやかな猫というよりは醜い豚……これは豚殿には申し訳ない喻えだが……となり、文字通りの太く短い人生をどた

(最終面に続く)

からす新聞は××××

が母体となつて、世界に文化と芸術を発信すべく発行しています。

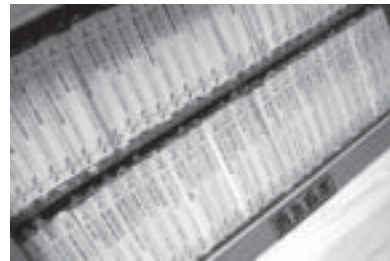
誰でも自由に参加できます(無茶じゃない範囲で)。



えんしょう 圓生百席

三遊亭 圓生

Sony、1973年、
SRCL3801 ~ SRCL3916



とうとう、とうとう『圓生百席』を手に入れた。
誰が一番好きですか、と問われれば、迷わず、そりゃ圓生です、圓生に尽きます、などとほざいていた私だが、貧窮とは哀しいもので、なかなか買っタイミングがないまま今日に至ったのであるけれど、清水の舞台から飛び降りたつもりで、というより、実際、落っこちて、全身傷だらけ、全治六ヶ月の重症というような懐具合になりながら、どうにかこうにか手に入れた。へへ。
ちまちまと耳を傾けているのだけれど、やはり、素晴らしい。素晴らしいですなあ。スタジオ録りにことに賛否両論あるうけれども、如何んせん、今や御当人は彼岸にいらっしやるわけで、もはやどうにもなるものでもない。孰れにせよ、この作品が残っていないかったら……などと考えると、寒気がするわけで、何はともあれ、これがこの世にあることに先ずは感謝したい。

漱石が三代目の小さんを天才と評し「彼と時を同じゅうして生きている我々はいへんしあわせである。今から少しまえに生まれても小さんは聞けない。少しおくれても同様だ」と『三四郎』の中で与次郎に語らせているけれど、私は圓生に関してそう言いたい。もつとも、私は同時代に生きながらも生で圓生を聴く機会には恵まれない、テレビで眺めるばかりであったのだけれど。

しかしながら、今日は三四郎の時代とは異なり、記録媒体を通じて何度でも目にし、耳にすることが出来る。ありがたいことである。そうは言っても、やはり、生で見えておきたかったなあ、というのが正直なところ。おふくろに圓生自慢なんぞされると殊更に、ま、詮無きことではあります。

(全六)

記憶にも新しい2001年9月11日、米国内同時多発テロでハイジャックされた4機の旅客機のうち、テロリストが目的を果たせなかったと言われている唯一の1機がユナイテッド航空93便。この機は、WTCに別の2機が突撃した後だったので、機内に囚われた乗客等が携帯電話を使い外部との情報交換が出来た為、実情の把握が可能だった事でも話題になった。

発生から5年、事件の膨大な報告書と実際に乗客が携帯電話で交わした話、当時の航空管制官等の行動を調査し出来る限り忠実に再現したと言われている。なかでも、全員死亡した乗客、乗員の家族から綿密な聞き取り調査をし、役者も本人に似たものを選び、撮影前には残された遺族の元へそれぞれの役者が行き親交を深め、当時着ていた着衣から小物にいたるまで事実に近づけてから撮影に臨んだとの事。当然、その中には犯人とされる4人のアラブ系も含まれている。さらに、当時の管制官等は本人が本人役で多数出演している。エンドロールの出演者欄に「as himself」という文字が沢山出てくるので留意してみるとよいのではなかろうか。

この機は米軍が撃墜した等の報道もなされたので、本当に真実かどうかは定かではないし、テロそのものの自体、米政府の自作自演という過激な事を言う輩も居る訳だが、もしこの作品の半分でも事実だとすると、それだけで十分大変な事だろう。今では誰でも持っている携帯電話という技術というか、既に文化になっている情報伝達手段の持つ意味も考えさせられる。

この作品が面白い面白くないかという議論はあるかもしれないが、どちらにせよまずは観てから論じようではないか。

尚、今年はこの他に2つの911関連作品が公開される。

(小張 寅僧)



ユナイテッド 93 (United 93)

2006年公開 (アメリカ)

監督・脚本：ポール・グリーングラス

出演：コーリー・ジョンソンほか



Unfamiliar 慣れない

oftener って英単語、意味わかりますか？

語学の習得には、とにかく繰り返すことが必須である。でないと忘れてしまう。それゆえ学校英語では“基本的”なものに限って反復練習が行われる。forget は「忘れる」、覚えなさい、と何度も言うし、教科書や問題集にも何度も出てくるから、大半の生徒は覚える。

初めて出会う単語でも、接頭辞、接尾辞の知識があれば、意味を推定できるものも少なくない。

unforgettable = un + forget + able = 忘れられない

の類いである。un や able は、forget 同様、頻出の接頭(尾)辞だから、これも覚えられる。

ただ、知識はあっても、あんまりお目にかかれないと、違和感があるということはあるようで。たとえば「比較」において、生徒の中には、単純に er, est を付け足すというだけの形容詞の活用形が、「見慣れない」ものになると、何やら別単語に見えてしまう者がいる。つまり、older-oldest はよく見るからすぐわかるけれど、nicer-nicest を使う教科書や問題集はなぜか少なく、見たことないからわからない。決して出来が悪い生徒ばかりではない。ルールはちゃんと頭に入っていて、知ってるもので間違えることはない、そういう生徒に「fine は？」と問うと、見たことはなくても、恐る恐る「finer-finest？」と答えてくれる。正解、出来るじゃないですか。では次。

「handsome は？」

「more handsome. 長いから」

「それでもいいんだけど、“3音節以上”のルールに従えば、handsome は2音節だから、ハンサマーってのもあるんですよ」

「なんか変なの」

「初対面の人見知りみたいなもんですかね」

要するに慣れの問題なのである。かく言う私も、比較級最上級では、こんな見たことなかったかもなあ、と新鮮な思いをすることはある。

The great purges were special show-pieces not occurring oftener than once in a couple of years.

大粛正は、二年に一度も行われぬ特別なショーだった。
【“Nineteen Eighty-Four” George Orwell】

オフナー - オフネスト、聞いたことねえなあ……、と、考えたらそいつはイギリス英語で公式は別、more often - most often とおれも教えてたっけ。

語感もさることながら、意味においても「慣れない」はある。「命令文」に一例を探すなら、「知ってる」やつは“Open the window.” みたいなのやつ。「知らない」やつは、たとえばこんなやつ。

“What? What must I do?”

“Like us.”

“Like you?”

“Like us.”

“You just want me to like you? Is that all?”

【“Catch-22” Joseph Heller】

この「ライク・アス」、慣れたら「おれたちみたい」だが、どう読んでも「私たちが好きになれ」。こんなセリフを言ったり聞いたりすることは、あんまりない。慣れてない。

「え？私にどうしろというんです？」

「我々を好け」

「あなた方を好きになれと？」

「我々を好け」

「あなた方を好きになるだけ？それだけですか？」

(望月)

All We Need Is Love

あなたの平穏な生活を脅かすストーカーを本場米国で培った最新の技術と装備を駆使して退治します。あなた一人で悩まないでください。

相談無料
秘密厳守

飲酒運転対策指導
いたします

ストーカー
バスター

produced by

P.D.Agency

tora@pda.co.jp

4-3-49-1, Suginami-ku,

Tokyo 166-0015, JAPAN

voice : +81-5347-9063

facsimile : +81-5347-9064

どたと駆け抜けるのと、どちらが幸せなのか、とね。本人に尋ねてみても、例の如く、にやあにやあと繰り返すばかりだが、何となく、先ずは腹一杯喰わせる、余計な話はその後にしてくれ、と言っているように思えたり。

(一面から続く)

何が幸せだかわからないというのは、勿論、猫に限った話ではない。例えば、俺様は何より酒が好きなのだ、だからして、酒で死ぬるのは本望である、医者なんぞくそ喰らえ、さつさと酒持ってこんかい、あほんだら、などという男がいたとした場合、どうなのか。体を壊さない程度に呑んでさ、未長く美味しくお酒を呑めるようにしましよつよ、などと説得するべきなのか。そんな嫌や、わしは倒れるまで呑んで、起きたらまた呑んで倒れて、また起きたらまたまた呑んで倒れて……そんな風にして酒を浴びながら死にたいんじゃない、ぼけ、などと毒突かれ



万年筆なら dani

<http://danijapan.com/>

た場合、そして、それが御当人の本心だった場合、どうすれば良いだろう。こうなるとこれはもはや緩やかな自殺行為であり、止めなければ周囲の人間も幫助の罪に問われかねないような状況だ。じょじ伊東(仮名)あるいは情事望月(仮名)などという身近な者どもがこのような振る舞いに及んだとしたら、やはり、私は説教するなり暴力をふるうなりして止めるのだらうなあ、と推測する。それでもどうしても止まないのであれば、望むところではないけれど、病院などに入れてお酒様の亡霊から解き放つてもらおうようお願いするだろつかねえ、などと漠然と思う。うむむ。どうしたものか……つて、連中、そうだったりはいらないと思うけれど。

新聞を緻密に読む方ではない私が、年に一度か二年に一度か、千葉県四街道市で通学途中の学童の列にトラックが飛び込んで死傷者を出し

ampm marusho
新井薬師前駅→
あいロード商店街
早稲田通り
中野通り
中野ロードウェイ
中野駅↓

bar&kitchen
Kanna

営業時間
平日・土曜日 11:30~15:00 / 17:30~25:00
日曜日 17:30~25:00

定休日
毎週火曜日 & 毎月第3日曜日

中野区新井1-30-6
第1三宮ビル1F
Tel : 03-5343-1316

bar&kitchen kanna

お一人でも気軽に楽しめる、食事もできるShotBarです。ビール、パーボン、焼酎からカクテルまで、豊富なお酒と、季節の素材を取り入れた手作りのオリジナル料理を、4/500円~と手頃な料金でご提供いたします。

木とテラコッタを基調にしたギャラリー風の店内は舞台スタッフの手作り。ぬくもりの中に遊び心が溢れ、くつろげます。作品の展示、音楽、演劇等のイベントも企画スペースの提供も行っておりますので、興味のある方はご相談ください。各種パーティー、打ち上げにも最適です。

た、という記事に出会す。

ちなみに、なぜか、その手の事故はいつも四街道市で起きるように思うが、そんなことはありえるだろうか。もしかすると、四街道を抜ける幹線道路は歩道整備が不十分なのかと推測してみたり、あるいは、何かの祟りなのではないかと余計な心配をしてみたり。

実際に四街道でばかり事故が起きるのか、あるいは、四街道で起きた時にばかり報道されるのか。あるいは、単に私の記憶の歪みなのか。それはともかく、仮に、浴びるほど酒を呑んで望むところよとあの世に旅立つにしても、無謀なトラックの犠牲になって輝ける未来を喪失し幼くしてその命を失うにしても、死は死であり死以外の何ものでもない。うむ。だからどうしろ、だからx xだ、とは言わない。言えない。そんなこたあ自分で考えるよ。ああ、気が滅入る。

(全太)



Ken-ichi Shinozaki,
architect

Voice : +81-3-3220-0644
Facsimile : +81-3-3220-0640;
e-mail: geta-s@t3.rim.or.jp
篠崎健一アトリエ

編集後記
からす新聞第八巻八号(通巻第九十二号)、無事、発刊できました。新聞に限らず、これからも新企画目白押しなので、みなさんの御協力をお願いいたします。御意見・御要望をぜひぜひお寄せ下さい。次号発刊予定日は二〇〇六年九月二十五日です。編集協力者、特派員記者、及び、投稿を熱烈にお待ちしております。

1クラス4人までの少人数制学習塾

3771

中野区本町2-50-12 ドエル中野201号
03-3379-1451

宝仙寺
ファミマ
おうめかいどう
中野坂上駅

3771